



平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成31年1月31日

上場会社名 共立印刷株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7838 URL <http://www.kyoritsu-printing.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 尚哉
 問合せ先責任者(役職名) 管理本部長 (氏名) 田坂 優英 (TEL) 03-5248-7800
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	34,038	△3.4	900	△39.1	760	△47.0	489	△49.9
30年3月期第3四半期	35,219	△2.1	1,477	△11.1	1,433	△2.2	975	8.9

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 226百万円(△80.5%) 30年3月期第3四半期 1,158百万円(16.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	10.05	9.96
30年3月期第3四半期	20.06	19.91

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	48,545	17,275	35.4
30年3月期	49,599	17,530	35.2

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 17,179百万円 30年3月期 17,451百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	6.50	—	6.50	13.00
31年3月期	—	4.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,550	△3.9	1,590	△28.9	1,370	△35.5	860	△41.9	17.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

31年3月期3Q	48,680,000株	30年3月期	48,645,100株
31年3月期3Q	150株	30年3月期	149株
31年3月期3Q	48,665,401株	30年3月期3Q	48,631,851株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 8
(追加情報)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、米中摩擦や英国の欧州連合離脱問題などを起因とする経済の悪化懸念が高まってはいるものの、雇用環境の改善や堅調な設備投資に支えられ、緩やかな回復基調が続いております。

こうした環境のなか当印刷業界におきましては、ネットワークやデバイスの発展により電子商取引が拡大するなか、雑誌市場の低迷や新聞折込チラシの減少などにより、印刷市場の縮小傾向が続き、大変厳しい事業環境が続いております。

こうした状況下にあつて、当社は、制作から印刷、製本、そしてピッキング物流業務までのワンストップ生産体制を構築することで、お客様のニーズに応じて新規拡販と利益の確保に努めております。当期におきましては、厳しい経営環境が続いておりますが、今後の発展に向けて生産体制の構築を図っております。また、子会社におきましては、堅調なデジタル事業において、更なる発展に向け事業領域の拡大に努めております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は、340億3千8百万円と前年同四半期と比べ11億8千1百万円(3.4%)の減収、営業利益は、9億円と前年同四半期と比べ5億7千7百万円(39.1%)の減益、経常利益は、7億6千万円と前年同四半期と比べ6億7千3百万円(47.0%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、4億8千9百万円と前年同四半期と比べ4億8千6百万円(49.9%)の減益となりました。

(売上高)

売上高は、340億3千8百万円と前年同四半期と比べ11億8千1百万円(3.4%)の減収となりました。

商業印刷につきましては、量販店や健康食品に加えて通信事業者のダイレクトメール媒体において受注量が増加するなか、小売・流通業関連の折込チラシや通販カタログが発行部数減、サイズダウンなどにより、264億3千6百万円と前年同四半期と比べ2億1千1百万円(0.8%)の減収となりました。

出版印刷につきましては、書籍やデジタルコミック関連の受注は堅調だったものの、雑誌市場全体が低迷するなか、旅行関連媒体や販促情報誌の受注部数が大幅に減少したことなどにより、69億8千7百万円と前年同四半期と比べ6億8千4百万円(8.9%)の減収となりました。

(営業利益)

営業利益は、9億円と前年同四半期と比べ5億7千7百万円(39.1%)の減益となりました。これは、電力燃料費が高騰するなか、電子商取引の拡大に伴い、折込チラシやカタログ関係の受注量が減少傾向にあり、新規拡販によって受注量確保に努めたものの、同業他社との受注競争により単価ダウンが続いていることによります。

(経常利益)

経常利益は、7億6千万円と前年同四半期と比べ6億7千3百万円(47.0%)の減益となりました。これは、営業利益の減少に加えて、前期に子会社である株式会社西川印刷の工場増設に伴う企業立地促進の補助金があったことなどによります。

(親会社株主に帰属する四半期純利益)

親会社株主に帰属する四半期純利益は、4億8千9百万円と前年同四半期と比べ4億8千6百万円(49.9%)の減益となりました。これは、経常利益の減少に加えて、前期に投資有価証券売却益があったことなどによります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて0.2%増加し、263億6千8百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金や電子記録債権が減少したものの、現金及び預金やたな卸資産が増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて4.7%減少し、221億7千7百万円となりました。これは、建物及び構築物やリース資産、のれんが償却により減少したことや、投資その他の資産のその他に含まれる投資有価証券の評価額が減少したことなどによります。

これらの結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.1%減少し、485億4千5百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて4.0%減少し、175億7千7百万円となりました。これは、短期借入金が増加したものの、電子記録債務や未払法人税等が減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて0.4%減少し、136億9千2百万円となりました。これは、長期借入金や退職給付に係る負債が増加したものの、リース債務が減少したことなどによります。

これらの結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて2.5%減少し、312億7千万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ1.5%減少し、172億7千5百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、印刷市場が縮小傾向にあるなか、新規拡販活動に努めるとともに、社会環境の変化に合わせた事業構造の再構築に努めてまいります。

当連結会計年度(平成31年3月期)の業績見通しにつきましては、売上高465億5千万円、営業利益15億9千万円、経常利益13億7千万円、親会社株主に帰属する当期純利益8億6千万円を見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,812,712	14,997,736
受取手形及び売掛金	9,884,706	8,354,515
電子記録債権	1,291,227	1,260,672
たな卸資産	1,162,018	1,468,142
その他	206,098	325,559
貸倒引当金	△40,827	△38,442
流動資産合計	26,315,935	26,368,183
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,801,488	6,605,858
土地	5,768,532	5,714,123
リース資産(純額)	5,350,079	5,012,885
その他(純額)	1,780,861	1,680,007
有形固定資産合計	19,700,961	19,012,874
無形固定資産		
のれん	1,452,245	1,298,055
その他	101,852	100,234
無形固定資産合計	1,554,097	1,398,290
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	13,226	18,647
その他	2,037,065	1,768,816
貸倒引当金	△22,282	△21,147
投資その他の資産合計	2,028,009	1,766,316
固定資産合計	23,283,069	22,177,481
資産合計	49,599,005	48,545,664

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,677,227	5,303,706
電子記録債務	5,083,002	4,208,333
短期借入金	450,000	1,250,000
1年内返済予定の長期借入金	4,000,075	4,103,021
リース債務	1,133,906	1,210,890
未払法人税等	549,316	-
賞与引当金	378,383	194,073
その他	1,046,869	1,307,543
流動負債合計	18,318,781	17,577,568
固定負債		
長期借入金	7,706,142	8,063,175
リース債務	4,908,705	4,478,131
退職給付に係る負債	1,033,558	1,056,158
資産除去債務	32,727	33,177
その他	68,343	62,267
固定負債合計	13,749,477	13,692,909
負債合計	32,068,258	31,270,477
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,338,490	3,344,545
資本剰余金	3,332,620	3,338,675
利益剰余金	10,166,892	10,145,134
自己株式	△27	△28
株主資本合計	16,837,975	16,828,326
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	774,048	495,755
退職給付に係る調整累計額	△160,061	△144,606
その他の包括利益累計額合計	613,987	351,149
新株予約権	78,784	95,710
純資産合計	17,530,746	17,275,186
負債純資産合計	49,599,005	48,545,664

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	35,219,890	34,038,413
売上原価	30,345,443	29,758,449
売上総利益	4,874,446	4,279,963
販売費及び一般管理費	3,396,905	3,379,821
営業利益	1,477,541	900,142
営業外収益		
受取配当金	29,062	27,423
産業立地交付金	144,682	25,895
その他	9,386	13,862
営業外収益合計	183,130	67,181
営業外費用		
支払利息	217,470	204,741
その他	9,234	2,145
営業外費用合計	226,705	206,886
経常利益	1,433,967	760,437
特別利益		
固定資産売却益	99	1,166
投資有価証券売却益	131,385	86,899
新株予約権戻入益	-	9,368
特別利益合計	131,485	97,434
特別損失		
固定資産除却損	11,757	18,173
会員権評価損	-	1,850
特別損失合計	11,757	20,023
税金等調整前四半期純利益	1,553,694	837,847
法人税等	577,975	348,694
四半期純利益	975,719	489,153
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	975,719	489,153

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	975,719	489,153
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	161,274	△278,293
退職給付に係る調整額	21,556	15,455
その他の包括利益合計	182,831	△262,837
四半期包括利益	1,158,551	226,316
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,158,551	226,316
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

○税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。